

記載例

別紙様式

経営安定計画

農林漁業セーフティネット資金の借入れを必要としますので、経営安定計画書を提出します。

沖縄振興開発金融公庫 殿

令和 年 月 日

住 所 沖縄県那覇市〇-×-△
法人名(屋号)
代表者氏名 沖縄 太郎

1 生産の状況

ア 経営規模

農 業	営農類型	
	田 (うち借地)	a ()a
	畑 (うち借地)	a ()a
	樹園地 (うち借地)	a ()a
	採草放牧地(うち借地)	a ()a
施設面積	5棟 5,000㎡	
常時飼養家畜	種類	頭・羽
林 業	林業種類	
	保有山林面積(うち人工林面積)	a ()a
漁 業	漁業種類	
	漁船隻数(合計総トン数)	隻 ()t
	統数	ヶ統
養殖施設規模(合計面積)	基 ()㎡	

イ 労働力

常時従事の雇用者	2名
パート・アルバイト	1名
(個人の場合) 家族常時従事者	2名

ウ 主要品目

品目	施設花き(キク)
生産規模	5,000 (a、ha、 <u>㎡</u> 、頭、千羽、尾)
出荷量	450 (t、 <u>㎡</u> 、 <u>千本</u> 、千鉢、頭)
販売額	30,000 (千円)

2 資金の必要性

ア 資金が必要となった要因（該当するものに✓を付けてください。）

- 災害 法令に基づく行政処分、行政指導 年間の粗収益（売上高）の10%以上の減少
 最近3か月の粗収益（売上高）の減少 所得率の悪化 純利益額の減少
 売掛債権の回収条件の長期化、買掛債務の支払条件の短縮等
 農林水産物価格の低下、生産資材価格等の高騰（農林水産省経営局長の指定）
 生産資材の調達難（農林水産省経営局長の指定）
 感染症（新型コロナウイルス等又は農林水産省経営局長の指定）
 所得が2期連続の赤字 所得が2期合計で赤字 債務償還可能年数が20年以上
 金融機関との取引状況の悪化 農林水産物の販売先、資材等の仕入先の倒産等

イ 具体的な資金必要額の説明

資金必要額	6,000（千円）
資金必要額の説明	<p>新型コロナウイルス感染症による需要減のため、キクの市況が60円/本→30円/本と大幅に下落したため、不足する次期作付けに必要な営農資金を借り入れるためのもの。具体的な資金使途は次の通り。</p> <p>種苗・農薬肥料費：3,500千円、光熱費：1,000千円、人件費：1,500千円</p> <p>（記載内容） 資金が必要な理由及び必要額を具体的に記入して下さい。</p>

ウ 経営安定のための具体的取り組み

経営の維持・安定に向けて計画又は実践中の取組みをご記入ください。

- ・粗収入・所得増加に向け、周年栽培体制の構築に取り組む。
- ・直売所等の活用等、販路の分散化を進める。
- ・機械化による作業効率向上に取り組む。
- ・粗収入の減少リスクへの対応のため、収入保険に加入済。

（記載内容）

経営安定のための具体的取り組み、収支の増加、支出の削減の見込み額及び収入保険等のセーフティネットの加入状況等を記入して下さい。

エ 経営状況

	通常年 (令和元年12月期)	直近 (令和4年12月期)
農林漁業粗収益 (売上高)	30,500千円	18,500千円
農林漁業所得 (純利益)	5,000千円	▲1,500千円
負債額		5,000千円

以下、新型コロナウイルス等の影響を受けていない最新の決算または今後の収支見通しをご記入ください。

改善計算書
照表、損益計算書、所得（損失）計算明細書）の写し

直近の確定申告（法人は決算期）における売上高、所得（当期純利益）、申込時点の負債額（金融機関等の借入残高）をご記入ください。